

安全データシート

JIS Z 7253:2019 に基づく安全データシート

作成日：2024年03月28日

文書番号：DSKK-CSDS-131

版番号：第1版

1. 製品及び会社情報

製品情報

| | |
|-------|--|
| 販売名 | ザーケートプロフィペースト |
| 品番 | 677001 |
| 用途 | ペースト状の半固形状の研磨材で、歯科衛生士、歯科医師等が歯面の清掃及び研磨に用いる。歯磨カップ等を用いて歯面を研磨する。 |
| 使用の制限 | 本品又は本品に含まれる成分に対し、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。 |

安全データシートの提供者の詳細

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 名称 | デンツプライシロナ株式会社 |
| 住所 | 東京都中央区銀座八丁目 21 番 1 号 住友不動産汐留浜離宮ビル |
| 電話番号 | 03-6264-2802 |
| 緊急連絡先 | |
| 電話番号 | 03-6264-2802 (信頼性保証本部 品質保証グループ) |

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

| | |
|-----------|------------------------|
| 物理化学的危険性 | 該当しない |
| 健康に対する有害性 | 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2A |
| 環境に対する有害性 | 該当しない |

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 警告

危険有害性情報 H319 強い眼刺激

注意書き

【安全対策】 取扱後はよく手を洗うこと。(P264)

保護手袋/保護面を着用すること。(P280)

【救急処置】 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P306+P360)

受傷部はこすらないこと。(P336)

眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当を受けること。(P337+P313)

| | |
|---------|------|
| 【保管】 | 情報なし |
| 【廃棄】 | 情報なし |
| 他の危険有害性 | 情報なし |

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の別： 混合物

| 化学名 | CAS 番号 | 官報公示整理番号（化審法） | 含有率(%) |
|-----------|------------|---------------|--------|
| ケイ酸ジルコニウム | 10101-52-7 | 1-550 | < 75 |
| 酸化スズ | 18282-10-5 | 1-551 | < 10 |

4. 応急措置

| | |
|---------------------------|--|
| 応急措置 | |
| 吸入した場合 | 該当しない |
| 皮膚に付着した場合 | 通常、この製品は皮膚を刺激しない。 ぬるま湯ですすぐこと。 臨床的に必要な量を使用した場合、問題にならない可能性がある。 |
| 眼に入った場合 | 眼を開いたまま流水で数分間洗い流すこと。 症状が続く場合は医師の診察を受けること。 |
| 飲み込んだ場合 | 口をすすいだ後、大量の水を飲むこと。 臨床的に必要な量を使用した場合、問題にならない可能性がある。 |
| 急性症状及び遅達性症状の 最も重要な徴候症状 | 該当しない |
| 応急処置をする者の保護 | 該当しない |
| 医師に対する特別な注意事項 | 症状にあった治療を行うこと。 |

5. 火災時の措置

| | |
|------------------|---------------------|
| 適切な消火剤 | 周囲の状況に適した方法で消火すること。 |
| 使ってはならない消火剤 | 情報なし |
| 火災時の特有の危険有害性 | 情報なし |
| 特有の消火方法 | 情報なし |
| 消火を行う者の保護具及び予防措置 | 自給式呼吸用保護具を着用すること。 |

6. 漏出時の措置

| | |
|---------------------------|--|
| 人体に対する注意事項、保護具 及び緊急時措置 | 保護衣を着用し、漏出した製品を集め、識別したプラスチックまたは金属の容器 に回収すること。 |
| 環境に対する注意事項 | 情報なし |

| | |
|----------------|-------------------------|
| 封じ込め、浄化の方法及び機材 | 製品は高粘度のペーストであるが、多少流動する。 |
| 二次災害の防止策 | 情報なし |

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|--------------|---|
| 取扱い | |
| 技術的対策 | 情報なし |
| 安全取扱注意事項 | 製品は歯科のみでの使用を意図している。 訓練を受けた歯科医療専門家のみが取り扱うこと。 化学薬品を扱う場合の通常の注意を払うこと。 |
| 混融危険物質との接触回避 | 情報なし |
| 衛生対策 | 情報なし |
| 保管 | |
| 安全な保管条件 | 容器をしっかりと密封して保管すること。 乾燥した場所に保管すること。 食品や飲料から離して保管すること。 |
| 安全な包装容器材料 | 元の容器に保管すること。 |

8. ばく露防止及び保護措置

| | |
|--------------|---|
| 管理濃度 | 設定されていない |
| 許容濃度 | 設定されていない |
| 設備対策 | 該当しない |
| 一般的注意 | 該当しない |
| 保護具 | |
| 呼吸用保護具 | 必要ない。 臨床的に必要な量を使用した場合、問題にならない可能性がある。 |
| 手の保護具 | 手袋の素材は不浸透性であり、製品に対する耐性がなければならない。 |
| 眼及び/又は顔面の保護具 | 安全眼鏡 |
| 皮膚及び身体の保護具 | 保護衣 |
| 特別な注意事項 | 該当しない |

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|--------|-----------|
| 物理状態 | ペースト状 |
| 色 | 灰色 |
| 臭い | スペアミントの匂い |
| 融点/凝固点 | 該当しない |

| | |
|-------------------|-----------------------|
| 沸点又は初留点及び沸点範囲 | 該当しない |
| 可燃性 | 該当しない |
| 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 | 該当しない |
| 引火点 | 該当しない |
| 自然発火点 | 該当しない |
| 分解温度 | データなし |
| pH | 該当しない |
| 動粘性率 | データなし |
| 溶解度 | 水に部分的に可溶 |
| n-オクタノール/水分配係数 | データなし |
| 蒸気圧 | 該当しない |
| 密度及び/又は相対密度 | 2.5 g/cm ³ |
| 相対ガス密度 | 該当しない |
| 粒子特性 | データなし |

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|-------------|
| 反応性 | 情報なし |
| 化学的安定性 | 安定である。 |
| 危険有害反応可能性 | 起こらないと思われる。 |
| 避けるべき条件 | 知られていない。 |
| 混融危険物質 | 情報なし |
| 危険有害な分解生成物 | 情報なし |

11. 有害性情報

| | |
|------------------|---|
| 急性毒性 | |
| 経口 | LD ₅₀ 17,000-27,000 mg/kg (ラット) (グリセリン) 飲み込んでも有害でないものと思われる。 臨床的に必要な量を使用した場合、問題にならない可能性がある。 |
| 経皮 | 臨床的に必要な量を使用した場合、問題にならない可能性がある。 |
| 吸入：ガス | データなし |
| 吸入：蒸気 | データなし |
| 吸入：粉じん及びミスト | データなし |
| 皮膚腐食性/刺激性 | 該当しない ばく露により、開創やただれが悪化するおそれがある。 |
| 目に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | わずかな一時的(一時的)刺激が生じる可能性がある。 眼を軽度に刺激する可能性がある。 |

| | |
|-----------------|------------------------|
| 呼吸器感作性又は皮膚感作性 | 情報なし |
| 生殖細胞変異原性 | 情報なし |
| 発がん性 | 発がん性物質としてリストに掲載されていない。 |
| 生殖毒性 | 情報なし |
| 特定標的臓器毒性（単回ばく露） | 情報なし |
| 特定標的臓器毒性（反復ばく露） | 情報なし |
| 誤えん有害性 | 情報なし |

12. 環境影響情報

| | |
|--------------|---------------------------------------|
| 生態毒性 | |
| 一般的注意 | 水生環境に僅かに危険。 |
| 水生環境有害性（急性） | データなし |
| 水生環境有害性（長期間） | データなし |
| 残留性・分解性 | 情報なし |
| 生体蓄積性 | 情報なし |
| 土壌中への移動性 | 製品の原液または大量の製品を、地下水、水路または下水道に流入させないこと。 |
| オゾン層への有害性 | 情報なし |

13. 廃棄上の注意

| | |
|----------|---|
| 残余廃棄物 | 家庭ゴミと一緒に捨てないこと。 製品を下水道に流入させないこと。 固形廃棄物として密閉容器に入れて廃棄すること。 地方自治体の許可を得た産業廃棄物処理に処理を委託すること。 |
| 汚染容器及び包装 | 地方自治体の許可を得た産業廃棄物処理に処理を委託すること。 |

14. 輸送上の注意

| | |
|------------------------|-------|
| 国際規制 | |
| 国連番号 | 該当しない |
| 国連品名 | 該当しない |
| 国連危険有害性クラス | 該当しない |
| 副次危険等級 | 該当しない |
| 容器等級 | 該当しない |
| 海洋汚染物質 | 該当しない |
| MORPOL73 付属書及び IBC コード | |
| によるばら積み輸送される液体物質 | 該当しない |
| 国内規制 | |

| | |
|------------|-------------|
| 海上規制情報 | 船舶安全法に従う。 |
| 航空規制情報 | 航空法に従う。 |
| 陸上規制情報 | 消防法、道路法に従う。 |
| 特別な安全上の対策 | 情報なし |
| その他（一般的）注意 | 情報なし |

15. 適用法令

| | |
|---------|--|
| 労働安全衛生法 | 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物（別表第9の322、酸化スズ） |
|---------|--|

16. その他の情報

| | |
|----------|---|
| 用途上の注意 | 情報なし |
| 記載内容について | <p>この情報は当社の現在の知識に基づいています。ただし、これは特定の製品機能の保証を構成するものではなく、法的に有効な契約関係を確立するものでもありません。</p> <p>安全データシートには、販売店による輸送中や保管中の事故などにより大量の物質が放出された場合の危険性と取るべき措置が記載されています。</p> <p>臨床現場で通常使用される材料の量については、製品の安全な使用と保管に必要な情報が添付文書に記載されています。</p> |
| 参照文書 | <p>DentsplySirona Safety Data Sheet “ZIRCATE Prophy Paste” (577898)</p> <p>Date of Last Revision: 01/02/20</p> |